

# 授業科目 レクリエーション支援論

【担当教員名】 小田切 毅一		対象学年	1	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：GI0】 レクリエーション指導をするにあたって必要とされる、基本的な方法論を学ぶと共に、現代生活における様々な場でレクリエーション指導がどのように生かされるべきかについて理解を深める。					
【学習目標】 1. 指導者に必要とされる指導能力や資質について理解する。 2. レクリエーション・プログラムなどの企画・立案に関して、基本的な組立ができる。 3. 周囲の人を楽しませないための、各種の基本的ゲームについて理解し、それを人に伝達できる。 4. グループを動かすことや、参加者を楽しませることと関わって、リーダーシップの大切さを理解する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	指導法入門：名人芸不要の指導テクニック				
2	レクリエーション指導者：リーダーそしてワーカー				
3	レクリエーションの企画や立案：指導案				
4	レクリエーションの場をどう運営するか、映像など				
5	レクリエーションのためのプログラム論1				
6	レクリエーションのためのプログラム論2				
7	グループワークのためのゲームの分類論				
8	ゲームを用いたグループワーク実践法1				
9	ゲームを用いたグループワーク実践法2				
10	ゲームを用いたグループワーク展開法1				
11	ゲームを用いたグループワーク展開法2				
12	新たなゲーム指導への挑戦1				
13	新たなゲーム指導への挑戦2				
14	インストラクターからコーディネーターへ				
15	総括論議：「私にとってのレクリエーション支援」から				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		「レクリエーション支援の基礎」	日本レクリエーション協会	日レク協会	2008・2,000円
その他の資料		授業に先立ち適宜配布			
【評価方法】 出欠の実績＋試験やレポート			【履修上の留意点】		